



煤田隆一会長の横顔

～保護司活動を振り返って～



広報部が煤田会長にインタビューしました。

●保護司になって何年になりますか。
23年目です。

●長い保護司活動の中で、新人時代と経験者時代に分けて感じたことの違いはありますか。

●新人の時は、研修内容を勉強することで精一杯でしたが今はサポートセンターができたこともあり、保護司同士のつながりが深まったように感じます。

●うれしかったこと、思い出に残ったことは

●東京品川で行われた世界保護観察会議（世界40ヶ国参加）に秋田県から一人選ばれて出席し、日本の保護司制度がすぐれていることが分かった等、幅広く知見を広げられたことです。

●保護司になったことで得られたものはありますか。

●思いもよらぬ事務局長や会長をやることになり、多くの保護司会員と情報交換ができ、他の関係機関と連携を築きあげられたことです。

●これからの保護司にとって、必要なことは何だと思えますか。

●以前と違い保護観察の件数が減っており、対象者を持つ機会が少なくなっています。研修会等にてできるだけ参加して資質を高めてほしいです。

●最後に会員の皆様にひとことお願いします。

●縁あって保護司として活動していると思いますので、人と人とのつながりを大事に保護司としての役職をはたしてください。

《第2回自主研修会》

日時: 令和6年3月9日(土) 13:30～

場所: 能代山本広域交流センター 第1研修室

テーマ: 依存症を抱えた対象者へのアプローチ方法を学ぶ

講師: 米内満政氏(秋田至仁会職員)



研修部 内藤 英子

保護司としての活動の中で、依存症を抱える対象者(アルコール、ギャンブル、インターネットゲーム、薬(覚醒剤・大麻など))と接することがある。そんな時、「なぜやるのか。やっつは、ダメだよ。」と言ってないだろうか。

今回の研修では、依存症とは心理的苦痛の緩和であり、個人の苦痛の原因に最も効果のあったものにその効果を求めて使用するうちに依存状態になっていくのではとのことだった。

また、依存状態が周りに分かるようになった時点で、心の苦痛は限界まで来ており、周囲への害、孤立と負のスパイラルに陥る。

心の苦痛にどう対処すればよいのか。米内先生からは、苦しみや悩みを相談できる人になってくださいとのことだった。

今後は、このことを心に刻んで対象者と接したい。



ふし あらばこそ

八峰町 工藤克弥

古くから、竹は、とても身近な植物であり、様々なかたちで、私たちの暮らしを支えてきました。軽くて、じょうぶで、しかも加工しやすいというその性質を生かした道具が、身の回りにも多く見られます。

さて、竹にはふしがありますが、このふしには、どのような役目があるのでしょうか。

ご存知のとおり、竹の中は空洞なのですが、簡単に折れたり曲がったりはしません。雪の重さにも耐えるしなり強さも兼ね備えています。

竹が、このような強さを持ち合わせているのは、ふしがあるおかげです。

ふしがあるから、強さを保ちながら上に向かって、伸び続けることができるのです。

私たち人間も、竹のようにまっすぐ、しかも力強く生きていくことができればどんなにすばらしいことでしょう。

しかし、いつも右肩上がりに順調な歩みを続けられるわけではありません。

時には、つまずいたり、挫折を味わったりすることもあるでしょう。

でも、そこを乗り越えることによって、さらにひと回り大きく成長できるはず。そして後になって、それが成長の中のひとつのふしであったなあとふり返ることができると思います。

ともすれば、青くスマートな竹にとって、ふしはじゃまなもののように見えるかもしれませんが、それこそ竹の姿に深い味わいを醸し出しているのだと思います。

それは、人間の生き方にも当てはまるところがあるのではないのでしょうか。



内山直光です

皆さん、初めまして令和5年12月1日に保護司となりました。

出身は、北秋田市で八峰町峰浜に住んでおります。

わたくしが保護司になろうとしたきっかけは、社会ボランティア活動に興味をもって、大先輩から『保護司』の活動を伺う機会があり、これまでお世話になった方々や地域に何か恩返しができる事がないかと思い、自分で出来る事をやりたい、みんなで元気な明るい社会を築いて楽しく生きて行きたいと思ったからです。

私の信念は、『まっすぐ、ぶれずにやりぬく!』です。

やる気だけは人一倍ありますので、先輩からご指導をいただき頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

あとがき 毎年のように尊敬する先輩保護司の方々が一人二人と退任され、もつと話を伺ってあげばよかったと残念に感じています。とても活動的な当地区保護司会の優れたDNAを後世に残すために、経験豊かな大先輩の話をもつと発信していきたいと思つて今回は会長に御協力いただきました。ご寄稿いただいた皆様にも感謝申し上げます。

ありがとうございます。

(菊地)